



▲くす玉を割って開港50周年を祝いました

開港50周年を祝って
記念イベントを開催

大分空港

開港50周年

記念式典

大分空港が開港50周年を迎え、3月10日(土)同空港の出発ロビーで記念式典が開催されました。式では佐藤美次大分空港長のあいさつ、来賓の井上礼子大分県企画振興部審議監、野田侃生市長の祝辞に続き、空港関係者や宇佐保育園の園児がくす玉を割って、開港50周年を祝いました。

その後、国東半島の各市の観光協会や市の関係者が、利用者の皆さんに地元の特産品を配布しました。

自衛隊新入隊者激励会



▲入隊者を代表して謝辞を述べる江本さん

3月10日(土)、平成18年度自衛隊新入隊者激励会が、入隊者8名と保護者をはじめ自衛隊・市関係者約40名が参加して、アストくにさきで行われました。平成18年度は、陸上5名、航空3名の8名の方が入隊しました。

激励会では、野田侃生市長、大分地方協力本部の添島敏勝副本部長が入隊者を激励し、入隊者を代表して国見町の江本剛勇さんが「皆様方の期待にこたえられるよう、自衛官として一生懸命頑張ります」と謝辞を述べました。

安岐中学校新聞部

男子ソフトテニス部が教育長に受賞報告

3月23日(金)、安岐中学校の新聞部・男子ソフト部員が安岐総合支所を訪れ、吉井孝光教育長にそれぞれ全国大会・九州大会での受賞を報告しました。

新聞部が発行している学校新聞「暁雲」が、第56回全国小・中学校PTA新聞コンクールの中学校・学校新聞の部で最優秀賞となる内閣総理大臣賞を受賞しました。

男子ソフトテニス部は、第15回中



▲(左から)小深田司校長、吉井教育長、花木智新聞部副部長、上原加代子教諭



▲男子ソフトテニス部の皆さん

学選抜ソフトテニス宮崎大会(3月11日(日)・宮崎市)の団体戦で優勝。なお、吉田雄紀選手と江村文貴選手(共に2年)が、第18回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会(3月26日(月)・三重県伊勢市)に大分県選抜チームの一員として活躍し、都道府県対抗戦準優勝に貢献しました。